

平成28年度 保護者アンケートの集計結果及び自由記述

シカゴ日本人学校 保護者によるアンケート結果		平成28年11月実施											
4: すぐあてはまる 3: ややあてはまる 2: 少しあてはまらない 1: まったくあてはまらない													
A: 3.7以上 B: 3.2以上 C: 2.8以上 D: 2.8未満		147名(回収率95.4%)											
番号	質問項目	0%	20%	40%	60%	80%	100%	平均	4	3	2	1	評価
あいさつ	1 あなたが学校に行ったとき、子供たちのあいさつの状況はどうか							3.8	80%	18%	1%	0%	A
	2 あなたのお子さんは、基本的なあいさつや返事ができていますか							3.1	20%	69%	10%	0%	C
学習状況・学校行事	3 子供たちの授業態度はどうか							3.5	51%	49%	0%	0%	B
	4 子供たちの授業への参加はどうか							3.5	51%	48%	1%	0%	B
	5 子供たちの言葉づかいはどうか							3.2	24%	74%	2%	0%	B
	6 教師は子供一人一人を大事にし、指導していると感じられますか							3.7	69%	29%	2%	0%	B
	7 教師は教え方を工夫し、子供がわかりやすく授業を進めていますか							3.7	65%	35%	0%	0%	B
	8 授業や行事をご覧になって、学校や子供に活気を感じますか							3.7	67%	33%	0%	0%	B
環境美化	9 校舎内や教室の美化は保たれていますか							3.7	71%	29%	0%	0%	A
	10 校舎内や教室の掲示物は工夫され、きちっとしていますか							3.8	87%	12%	0%	1%	A
	11 あなたのお子さんは、整理整頓や後始末ができていますか							3.2	34%	54%	11%	1%	B
休み時間	12 子供は安全で安心して休み時間を過ごしているように感じられますか							3.6	63%	35%	3%	0%	B
校外	13 学校は登下校時など子供の安全を守る取組をしていますか							3.9	88%	12%	0%	0%	A
職員の雰囲気・態度	14 教師はどの子に対しても公平に、思いやりをもって接していますか							3.7	72%	26%	2%	0%	A
	15 教師は授業時間に、「さん」付けなど、丁寧な言葉づかいをしていますか							3.9	87%	12%	1%	0%	A
	16 来校者に対する職員の対応などの雰囲気はどうか							3.8	79%	21%	0%	0%	A
	17 教師は相談しやすいですか							3.6	63%	33%	3%	1%	B
家庭との連携	18 学校は必要な情報を家庭に発信し、伝えてますか							3.6	63%	37%	0%	0%	B
	19 学校は家庭と連携して、教育活動を進めていますか							3.6	65%	33%	1%	1%	B
満足度	20 本校への満足度はどれくらいですか							3.7	71%	27%	1%	0%	A

<分析と考察>

◆1のあいさつについては、3.8であり、あいさつが学校ではよくできているといえる。ただし、2の我が子に対するの評価3.1であり、2をつけている保護者が10%いる。今後、家庭と連携を図りながら、あいさつの徹底を行う必要がある。

◆3～8の学習状況等については、言葉遣い以外では3.5以上であり、概ね良好である。言葉遣いについては、あいさつと同様に家庭との連携を図る必要がある。ただし、授業については、「発言もなく無気力に見えた」「専科の授業は騒がしい」等の意見もあり、研究授業等を通して授業の質を高めていかなければならない。

◆9の環境美化の校舎内の美化は3.7と高い評価である。これはカस्टディアンによる力が大きい。10の掲示物についても3.8と高い評価である。今後は、さらに意図的な掲示教育を推進し、時宜を得た環境を作っていかなければいけないと考える。11の整理整頓は、3.2とやや評価が低い。清掃の時間が短い本校にとっては、児童生徒一人一人が身の回りの物の整理整頓や使った道具の後始末の指導を家庭と連携しながら指導していくことが重要である。

◆12、13は児童生徒の安全にかかわる項目である。いずれも3.6、3.9と高い評価を得ている。今後も、継続的な安全指導を実施していくことが大切である。

◆14～17は、教師に対する評価であり、いずれも3.6以上であり、14～16は判定がAである。児童生徒、保護者とのかわりがうまくいっていることが伺える。ただし、教師によっては、「相談しにくい」という保護者の意見もある。教師一人一人が信頼関係の構築をさらに進め、気軽に相談できる体制を図っていかねばならない。

◆家庭との連携はいずれも3.6である。学校からの情報発信が丁寧に行われていると考える。教育活動については、一人一人を大切にしながら、さらに個別の課題等に対応した教育活動の展開が望まれる。

◆満足度は3.7と高い評価である。要望意見や課題等に対応し今後とも丁寧なかかわりを通して信頼される学校づくりを行ってきたい。

1	・運動会やフェスティバルなどの行事では、子供たちが一丸となって取り組む姿勢に感動しました。1年生には難しい内容のダンスやセリフも本番ではばっちり決まり驚きました。
2	・先生方には日々子供たちの様子を見守ってください、安心して学校へ送り出せます。
3	・あいさつもきちんとできており、感心させられます。
4	・1年生はまだ集中力を維持するのは難しく気持ちを切りかえるのも大変だとは思いますが、小さいながらもがんばっていると思います。お手本となるお兄さん、お姉さんの姿を見ながら成長していると思います。
5	・1年生のうちから毎日6校時迄というのは体力的にどうかと心配もありましたが、むしろ余裕のあるカリキュラムの中で伸び伸びとやっているようです。
6	・双葉フェスティバルに向けての練習、本番の中でセリフを覚える、仲間と協力する、応援するそして大勢の前で発表するという一連の経験が自信につながったようです。
7	・机に向かっている勉強ももちろん大切ですが、行事を通して得た自信が今後の学習への意欲につながるといいますので、御校のカリキュラムはとても素晴らしいと感じています。
8	・先生方のお陰で娘は毎日安全に楽しく学校に通っています。学習への興味もたかくなり、ONとOFFの切り替えが身に付いてきているように感じます。ありがとうございます。
9	・いつもお世話になりありがとうございます。安心して子供を任せていただける学校です。
10	・いつも校内の展示物を見るのを楽しみにしています。毎年学年の課題に大差はないのですが、(つまり1年生は一昨年も昨年も同じ課題ということ)ディテールを変えていたり、素材を変えていたり微妙な変化があり、その他の学年のカラーや先生のアイディアによるものだと思います。
11	・校内もいつもきれいに掃除され、キャストディアンさんたちのきめ細かい仕事のお陰ですね。
12	・子供が楽しく登校していることに感謝の気持ちでいっぱいです。いつもありがとうございます。
13	・いつもご指導いただきありがとうございます。娘が毎日楽しそうに生き活きとしているのは、先生方、周りのお友だちのお陰だと思っています。
14	・いつもお世話になりありがとうございます。勉強面では生徒一人一人が理解してから進めてくださるので子供がつまづくことなく取り組んでいるように感じます。
15	・生活面においては、個性を尊重していただき、理解していただきありがたく思っています。丁寧に教えてくださり、嬉しく思いました。
16	・毎日楽しく登校できますのも、先生方の丁寧なご指導があってこそと感謝しております。担任の先生には、何でもお話ししやすく、安心して息子を預けています。引き続き厳しいご指導をよろしくお願い申し上げます。
17	・いつも子供たちの様子を細かく見てくださってとても感謝しています。ありがとうございます。先生というだけでなく、お父さんのような視点で子供たちを見守り、指導して下さるので、3年生になってから安心して登校できるようになりました。
18	・積極的に自分の意見を言う授業でとてもよいと思います。娘は、1年生、2年生の授業参観では、自分の意見は言えませんが、今回の参観では、積極的に自分の意見を言っていたので、成長したなと感心しました。先生のご指導のお陰だと思います。
19	・宿題や自主学習に先生がコメントを書いたり、シールを貼ってくれたりしていることが、とてもやる気につながっています。
20	・先生が教室で読み聞かせをしてくれています。娘はとても楽しみにしています。本が好きになり家でも自主的に本を読むことが多くなりました。感謝しています。
21	・先日の授業参観はとても分かりやすい授業でよかったです。先生が様々な行事ごとに各子供たちに目標を持たせて、感想や振り返りをしてくださり、行事の前と前後で成長を感じられます。
22	・日頃の忘れ物や準備物、先生の説明等きちんと聞いているのか、理解できているのか、根気よくまた細かく見てくださっているようで、子供自身が、準備物や忘れ物をしないことに対してとても気を配るようになりよい習慣となっています。家庭でもしっかりと取り組みたいと思います。
23	・大変満足しております。この恵まれた環境で学ばせていただけることに感謝しています。いつもありがとうございます。
24	・日頃担任の先生をはじめ先生方の熱心な指導には感謝でいっぱいです。
25	・来校すると子供たちが気持ちよくあいさつしてくれます。これは日本ではまれなことで、この学校の指導が行き届いていると感じます。とてもよいと思います。
26	・娘は楽しく登校しています。これからもよろしくお願いたします。
27	・この学校は本当に素晴らしいです。この学年は生徒数が少ないため委員会活動の時に委員長を経験させてもらっていますが、人前に積極的に出るタイプではない息子が、委員長という役をやることによって、人前で話したりまとめたりする経験がプラスになっています。
28	・「いつでも相談してください」という先生の言葉に助けられています。子供のことで気になる事があったとき「先生に相談できる」という安心感がありますし、こちらの気持ち寄り添ってアドバイスをしてくれることが本当にありがたいことです。いつもありがとうございます。
29	・息子が下級生と一緒に給食を食べたり、遊んだりしていることを良く聞いています。上級生は、ここでリーダーシップや下級生の面倒を見ることの大切さを学び、下級生は、上級生の姿を見て、成長することができる良い機会だと思います。これからもこのような上級生と下級生がお互いに成長できるような行事が続けられると良いなと思います。

30	・今学期子供の発信しているサインに気付くことができませんでしたが、担任の先生方がお話の時間を持ってください、家で話しあうことができたのでとても感謝しています。これからも、よく話をして学校とうまく連携できたらと思います。
31	・友達関係はとても楽しく、同性の上級生、下級生、同級生の関係は楽しいと言っています。
32	・アメリカの幼稚園、小学校、中学校と子供を通わせました。娘が中1になってから初めて日本人学校でお世話になりました。さすが日本人学校だと感心することも多々あり、そのきめ細かさに感心する反面、手続きや対応が四角四面の所もあり戸惑うことも多々ありました。長所と短所は表裏一体なのかもしれません。日本人の国民性が凝縮されている環境であるように感じました。もう少し柔軟な対応を期待するところもありました。
33	・全体的には大変満足しております。娘は貴重な日々を過ごさせていただきました。親の目から見ましてもとても成長したと思っております。特に2年間弱担任をしてくださった先生には、感謝の気持ちでいっぱいです。こちらでお世話になり身につけた‘日本人らしさ’を持って新しい環境でもアイデンティティを持って過ごしていけると思っています。心より感謝しております。
34	・先生方に大変感謝しております。
35	・音楽や英語は週予定に何をやっているのか書いておらず、子供も何をやっているのか言わないので把握しづらいです。「わからなかった」というので、「どこが」と尋ねても子供自身がよく分からず伝えられません。家で復習ができないので、その辺りをもう少し分かりやすく伝えてもらえるといいです。
36	・最近少し気になるのですが、校内で生徒たちとすれ違うときに以前は必ず全員あいさつをしてくれて大変気持ちがよかったです。ごくたまに素通りされてしまうことがあります。元気のよいあいさつは、この学校のよいところだと思って降ります。保護者の方でも何かアクションできることがあるかももう一度考えてみるのもよいのではないかと思っています。まずは、娘にあいさつの大切さについて話をしたいと思います。
37	・担任の先生がお休みになる件、子供より先にお知らせいただきかったです。1年生の親は2日連続で学校に行っていたのに、手紙だけというのは驚きました。プライベートなことであり、デリケートな話なので詳しく出なくてもかまわないのですが、子供が‘急に、病気で’先生が代わることに動揺しながら話していたときに、親と一緒に驚いて動揺させてしまいました。予め知っていたら対処できたかなと思いました。
38	・環境美化の点では、いつもポットD内のトイレを通る度に臭いが気になります。掃除をしていただいていること、築年数が長いことは理解できますが、清潔であって欲しいと願っています。
39	・小学部の帰りのバスの時間を早くしていただけたらと思います。せっかくの海外生活なので、現地の習い事をさせているのですが、帰宅時間が遅いため宿題→習い事→夕食・入浴→就寝と大忙しで、読書や遊びの時間が取れません。バス停が少々遠くてもかまわないので、小学部と中学部の帰宅時間の調整をしていただければと思います。
40	・担任の授業はだいぶ静かになり集中して受けるようになってきたようだが、専科の授業ではまだうるさいときがあるようなので、目配りしていただきたい。
41	・昨年あたりより、今の学年のご家庭もだいぶ入れ替わり在籍年数の少ない方の比率が増えました。長く在籍していればよいということではありませんが、‘シカゴ双葉会ならでは’と思えるような雰囲気や生徒たちの姿があまり見られなくなってきたのは残念な点です。
42	・新しく編入された方々の多くが手探り状態で、時々お会いできた方などからは、日常生活のことだけではなく、学校の細かい点まで聞かれることも多いです。学校からもできる限りのフォローや質問はないか等、声かけを差し上げるとよいと思います。
43	・今年度校長先生が来られてから、学校運営方針を明確に知ることができお話にはいつも感銘を受けています。ぶしつけとは重々承知の上ですが、お話がとても興味深い分、お話をなさるときポケットに手を入れておられることが非常に残念です。アメリカでは普通のことですが、帰国する子供たちも見ていますので、ご留意いただければと思います。
44	・前置きが長い、「まあ〜」「っていうか」などの回答の前置き、良いわけが多い。「…だと思います。」とはっきり言い切らない点。
45	・放課後がないので、全てのしわ寄せが休み時間に来るので、常に忙しそう。
46	・ちょっと以前よりも「あいさつを自分から進んでする子」が少なくなった気がします。（以前はこちらがひっくりするぐらいもどの子も目を見てあいさつした気がするので）高学年（特に男子）はちょうど‘恥ずかしくなってくる’お年頃だと思うので仕方がない気はするのですが、ちょっと寂しいです。（ほとんどの子は大丈夫なのです！ただ以前より目をそらして歩き去って行く子が増えたなあと・・・）
47	・中学部は授業や学校での様子を知る機会が少ないので、ある特定の時間帯（授業参観）や科目、子供の話からしか知ることができないが、授業中の先生の問いかけに対しても、ほとんど反応がなく、元気がない授業だと感じた。
48	・勉強など「わからない所を先生に聞いたみたら」といっても、子供からは、「質問する時間がなくて聞けない」という答えが返ってくる。休み時間や放課後など自由な時間が少ないためか質問しにくいようである。バスでの登下校もあり、学校行事の準備も休み時間にやりくりして行っているようで、1日の決められた時間の中では難しいことかもしれないが、もう少し時間のゆとりがあると良いと思う。質問する時間がないぐらいなので、先生にも気軽に話しかけたり相談したり十分なコミュニケーションが取れていないように感じる。
49	・中3→中2→中1の順で自らあいさつする人数が減ります。中1は声をかけても返ってこない子もいます。
50	・先日の日曜参観しかみていませんが、反応がないと感じました。
51	・子供たちに自ら歩み寄って声かけをする先生とそうでない先生との差が激しいと感じます。また、耳を疑うような発言をする先生もいらっしゃるようで、子供たちのことをどう思っているのかな？と感じるときもあります。
52	・中学部になると小学部の時のように学校へ行く機会も減り、先生とあいさつすることや顔を合わせる事も極端に減ります。学校に関しての情報は、ほぼ子供たちの口からのみです。（各学年で発行しているお便りもありますが・・・）特に連携しているとは思いません。アンケートや意見が少し厳しい内容になっており、日頃の先生方のご苦労や努力を認めていないわけではありません。当然感謝もしております。ですが、子供の話を聞く限り、現在の先生との関係が良いか？と考えると良いとはいえないと思います。また先生方同士の雰囲気も子供たちはよく観察しています。残りの中学生生活一年間が、この学校で良かった、この先生たちとあえて良かったと思ってくれるように、親として見守りつつ、ご協力できることがあれば、保護者にも積極的に声をかけていただければと思います。

53	<p>・毎日の学校生活を見てもいませんし、子供が毎日あった事を事細かく話すわけではないのはつきりとはわかりませんが、問題が起きたときも子供が自発的に話をしてくれたり、友達のお母さんからの相談でわかった事を話させていただくと、「男子は」「女子は」「このクラスは」と決めつけられた感があり、担任に個別に呼び出されたり、誰が言った、言わない（ちくったのか？）など子供たちの中で問題になっていたり、担任はそのことをわかっているのか？はわかりませんが、クラス全員で問題が起こったとき皆で話しあった上で、その後個別に呼び出され聞き出すことがされているのか？その辺もわかりませんが、先生に対して詳細を話したところで、イヤミで返されてしまうところがあり、何を言っても無駄となっていて何事にも無関心を装っているように見えます。</p>
54	<p>・参観も特に何も発言もなく、全体的に無気力に見えてなりませんでした。</p>
55	<p>・休み時間に教室の移動や学校行事などで終わってしまうので、安心して過ごしているようには思えない。</p>
56	<p>・中学部ともなるとあまり学校へ行く機会がないものもあり、関わりが少なくなったせいか、学校との距離を感じるが多くなった。</p>
57	<p>・私の我が子の欠点です。「姿勢が悪いこと」家でも毎日言っていますが、なかなかできずに困っています。</p>
58	<p>・こうなったらよいと思うことがあります。①もっと教室内の照明を明るくなるとよいと思います。②長期休業中に1日でも図書室の開放と本の貸し出しがあるといいと思います。せつかく時間のできる長期休暇中、本をもう少し沢山読める環境があるとよいと思います。</p>
59	<p>・何年間か学校と関わりを持った中で気になるのは、現地校（特に日本語とのDual Languageプログラムのある学校）との優位性です。日本の学習課程に加え、英語教育を充実させることは困難とは思いますが、ネイティブが英語を教えるのであれば、現地校やTutorの指導で良く、クリスティ先生やピコン先生のような日本での教育事情、特殊性をよくご存じて生徒と歩幅を合わせてくださる先生がいて、日本のこれからの英語教育のお手本となるような成果があることを期待します。</p>
60	<p>・私自身の職務上の経験上、周りに幼少期の帰国子女が数人いましたが、（日本語、英語が堪能であっても）コミュニケーションの課題が多々あり、主観ではありますが、日本で生活する子供は、日本のコミュニティーを軸にするのが適当であると感じており、子供にも母国語教育を重視しました。現地校では得られない成果がある事を将来の人物形成も視野に入れて検討できれば親としては学校選択時の指南になるのかと思います。（JCCメンバーの会社であれば、赴任前に学校案内のパンフレットのようなものをいただくと助かるのですが…）</p>
61	<p>・単純にお友だちが現地校へ移ることが多くなった気がしており、日本人学校大丈夫なのかなという声が増え寂しく思います。それもこれも双葉会日本語学校が素晴らしい、中学部が小学部、高学年が低学年と助け合う一貫校の理想的な姿を実現されているからであって、保護者としては、これからシカゴにこられる多くのお子さんに日本人学校に入ってもらいたいと切に願っております。</p>
62	<p>・アンケートの評価基準ですが、実のところ答えにくいところもあり、また分からないところもありました。選択肢に「よく分からない」も入れると良いと思います。</p>
63	<p>・高学年なので宿題は多いと感じますが、自主勉の量が多いように思っています。自主勉といっても内容が決まっているものが多いかなと思います。宿題に時間がかかったときも、その後に自主勉があり適当なところで終えたらと思っても子供自身は「ちゃんとやるまで寝られない」と遅くなります。宿題を終えるのに、最低2時間はかかっているので集中も切れたり、疲れるようです。他の方がどのくらいの時間をかけて宿題や自主勉をしているのか分かりませんが、それが普通なのか多いのか必要ならば仕方がないので、本人に頑張ってもらおうしかないと考えています。</p>
64	<p>・アルバムに関してですが、卒園、卒業の年度だけでいいと思います。</p>
65	<p>・学校へではないですが、通学バスについてです。3-1バス停です。最近急にバス停の入り口にコーンを置くようになりました。保護者の車が入ることができず、大きく回ってバス停に入るため、他の車や保護者同士の車が事故に遭うリスクが高くなってしまいました。何も情報がないので理由をお知らせください。もしできるのであれば、朝の時間だけでもコーンを置くことをやめてもらえませんか。</p>
66	<p>・通学日より（3号）について、バスのエアコンについてレギュラーバスは全てエアコン車になっていますと学校側の返答でしたが、子供に聞くところ冷房は使用されていない。窓を開けただけだと答えが返ってきました。エアコン車になっていても使用されていなければ意味のないことだと思います。使用状況も把握していただきたいです。</p>
67	<p>・中学部の定期テストを日本にあわせて中間・期末テストにしてもらえると分かりやすいです。</p>
68	<p>・学校から配られるプリントの読点の打ち方について家で娘から質問されました。縦書き、横書き、漢字やひらがな、アルファベットなど状況により使い分けがなされる場合もあると思います。娘は、教科書と比較し、時折それと異なる読点を使用されていることに違和感を持ったようです。私自身も正しい認識がないため、アドバイスが難しかったので、教科書が正しいのではと娘に話しました。今後パソコンで文章を作成する機会が増える世代ですし、そういう時代でもあります。学校から出される文書も一般的な文書作成の例として娘の今後に役立っていくと思います。また、時候のあいさつや句読点の正しい位置や使用する種類（読点かコンマか、句点かピリオドか等）についても、よい参考として活用する場もあると思います。私共の学習の場の提供という意味を含め、今後の文章では統一された形式で出していただければ幸いです。</p>
69	<p>・中学部で部活を（週1でも月1でも）することは無理でしょうか。以前保険等の関係から行うのは難しいと言うお話を聞きました。が他の日本人学校例えば全日制ですとブラジル日本人学校、アメリカ国内ですとコロンバス補習校等が部活動を行っていると聞いています。できれば、中学部で部活をさせてあげたいなと思っています。（先生方に負担のない形で。保護者からボランティア集めれば指導の点では大丈夫かと。保険も「部活動でのトラブルは学校側は関知しないのウェィパーでなんとかなりませんか、このあたり他の日本人学校ではどのように対処されているのか知りたいです。）</p>